

第1回鶴岡市施策推進協議会

会議議事録

日時	平成26年6月18日(水) 13:30~
場所	鶴岡市総合福祉センター にこふる 大会議室
出席者	別紙のとおり
記録者	福祉課障害福祉係 木島秀明

1. 障害者施策推進協議会委員の委嘱並びに会長選出、職務代理者選任について

2. 議題

- (1) 第3期障害者福祉計画の概要と市障害福祉の状況について
- (2) 第4期障害者福祉計画の概要とスケジュールについて

3. 議事の経過及び内容

司会進行 福祉課長

会議の進行について説明するとともに、委員委嘱についてお願いし、委員の委嘱期間は、平成26年4月1日から平成28年3月31日であることを伝え、了承いただく。

会長の選任 条例第5条 事務局案が提案し、委員の選任により櫻井好和会長が選任される。会長あいさつ後、職務代理者 会長が橋本廣美氏を指名し選出される。

「第3期障害者福祉計画の概要と市障害福祉の状況について」別紙資料により事務局より説明を行う。

「第4期障害者福祉計画の概要とスケジュールについて」別紙資料により事務局より説明を行う。

《質疑》

<第3期計画概要と状況>

- ・障害者児に係るサービス等利用計画の作成状況は？(H26-3月末)
→障害者：705件/1,094件=68.4% 障害児：72件/109件=66.1%

- ・平成24~25年度にかけての訓練等給付の急増の要因は？
→旧法から新法の移行に伴い、特に「愛光園」52人の施設から訓練等給付への移行によるもの。

<第4期計画策定について>

- ・地域生活支援に関して、特に「経済的基盤」の安定化に関する施策は考えているか？
→今のところ特に考えていない。

- ・国の方針として「就労移行率30%以上の事業所を平成29年度までに全体の5割以上とする」といったものがあるが、実態にあっているのか？鶴岡市としての考え方は？
→あくまでも国の目標。鶴岡市は市の実態に合った目標を設定していきたい。

・養護学校卒業生のうち 1 割程度は、GH を使いながら生活している。庄内には GH が少ないように思う。計画による整備見通しは？

→自立支援法改定後は措置から契約に変わっており、GH を市が作るわけにはいかないが、ニーズ調査をしっかりとやり、結果を公表し、事業者ともよく話し合っていきたい。

・4 期計画に障害児部分もしっかり盛り込んでほしい。また、地域生活支援事業についてもきちんと調査を。4 期計画はこれまでに比べ、事前アンケート等の調査が大変になると思われるがしっかりとお願いしたい。

・精神障害者の地域移行が課題。「こころの医療センター」も 24 時間体制やチーム医療等その課題に向けて頑張っていくが、どうしても短期治療、3 か月以内の入院ということで地域移行が絶対条件になる。現在でも 130 人－100 人＝30 人は地域の GH 等で支えなければならぬことが既に分かっている。また、鶴岡病院入院者の 8 割が鶴岡市民という現況もあり、精神障害者の地域移行支援をうまく進めるためには GH 等の生活支援基盤の整備が重要なポイントとなる。

→施設整備については国・県とも連携、連動して進めていく必要がある。精神障害者も対応できるような施設整備を求めていきたい。

・優先調達法の実施状況は？

→平成 24 年度の実績が約 170 万円である 26 年度の発注状況として増加傾向にある。実績については HP で公開していく。

・高齢者サービスは充実している、行政として障害者福祉をぜひ高齢者並みに高めてほしい。

《会議の結果》

①委員の委嘱 平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日

②会長及び職務代理者 会長 櫻井 好和 職務代理者 橋本 廣美

③第 4 期障害者福祉計画概要とスケジュールについて、鶴岡市障害者施策推進協議会より了承された。

以上

鶴岡市障害者施策推進協議会委員名簿(平成26・27年度)

	所 属	職 名 等	氏 名	出欠
第1号 学識 経験者	東北公益文科大学	准教授	澤 邊 み さ 子	欠
	(社) 鶴岡地区医師会	おのこども診療所	小 野 俊 孝	出
	社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会	事務局長	菅 原 淳	出
	鶴岡市民生児童委員協議会連合会	会 長	竹 内 峰 子	出
	元 NPO法人庄内アインシュタインの会	理事長	宅 井 き く	欠
	知的障害者相談員	相談員	神 保 康 子	欠
第2号 関係 行政 機関	県立鶴岡病院	院 長	神 田 秀 人	出
	総合療育訓練センター庄内支所	次 長	鈴 木 哲	出
	県立鶴岡養護学校	校 長	土 門 明	出
	県立鶴岡高等養護学校	校 長	山 下 敦	出
	鶴岡公共職業安定所	統括職業指導官	五 十 嵐 均	出
	庄内総合支庁地域保健福祉課	課長	高 橋 博 美	出
	庄内児童相談所	相談判定専門員	佐 藤 真 司	出
第3号 障害者	鶴岡市身体障害者福祉団体連合会	会 長	佐 藤 満 子	出
	鶴岡手をつなぐ親の会	会 長	橋 本 廣 美	欠
	温海手をつなぐ育成会	会 長	佐々木 秀 雄	出
	障害福祉サービス利用者	すまいるらんど	金 子 大 介	出
	障害福祉サービス利用者	やまびこ	若 松 寿 夫	出
第4号 関係 事業者	社会福祉法人 恵泉会	理事長	櫻 井 好 和	出
	鶴岡地区障害者通所施設協議会	会 長	高 橋 一 夫	出
	障害者支援施設 鶴峰園	園 長	高 橋 栄 一	出
	障がい者地域生活支援センター「翔」	所 長	齋 藤 昌 子	出
	社会福祉法人 月山福祉会	理事長	石 川 一 郎	出